

平田 <sup>ひらた</sup> さゆりさん（岡山県倉敷市出身）  
2013年度2次隊 青年海外協力隊  
派遣国：ガーナ 職種：観光  
2015年6月21日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

## 住民の観光振興を支援

東部のホ市にあるガーナ観光省の出先機関で、住民による観光振興の取り組みを支援している。赴任して1年半余り。最も反響があったのは、ごみ問題を引き起こしていたビニール袋のエプロンなどへの再利用だった。

上水道の普及していないガーナでは飲料水がビニール袋に詰めて売られ、住民に貴重な飲み水を提供する。だが、使い捨てられた袋が街角に散乱していた。再利用の試みは、ごみを減らし、観光客への販売にもつながった。



再利用のビニール袋やガーナ布の端切れでポーチをつくる住民と平田さん<sup>㊦</sup>

再利用で開発した商品はエプロンのほか、ポーチや通学バッグ。ビニール袋をよってひもにしたり、ミシンで縫い合わせたりして生地に変える。現地の布も使い、カラフルに仕上げる。ビジターセンターやホテルに並べ、観光客も住民も笑顔で買い求めてくれる。再利用に参加した住民の収入増にもつながっている。

お土産の開発も住民と取り組んでいる。この地域の特産品であるバナナを活用してケーキやジュースを作り、休憩所で売り出そうと計画中。また、ウォーキングマップや観光ロゴマーク作成など、住民から出てきたアイデアを実現できた。

担当している七つの集落ごと住民たちによる観光チームをつくり、お土産づくりなどを話し合ってきた。チームメンバー以外の住民にも声を掛け、いっそう輪が広がった。集落を行き来しながら未開発の資源を掘り起こし、住民も訪問客も笑顔あふれる観光開発を目指し支援したい。